

# 令和 8 年度第 1 回 美唄市地方創生推進会議 会議概要

## 【会議について】

- 日時：令和 8 年 9 月 29 日（火）15:00～16:00
- 場所：美唄市役所 大会議室 A
- 出席者：企画財政課長、企画財政課長補佐、企画戦略係長、企画戦略係
- 委員（12 人出席）：西浦会長、高田副会長、石本委員、坂東委員、渡辺委員、蓮井委員、土屋委員、山田委員、沢委員、近藤委員、越前谷委員、田中委員

## 【次第】

### 1 開会

### 2 議題

- (1) 第 2 期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について
- (2) 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第 2 世代交付金）事業の進捗状況について
- (3) 令和 7 年度企業版ふるさと納税の実績報告について

### 3 その他

### 4 閉会

## 【質疑応答・意見】

### (1) 第 2 期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

Q 事業者のニーズはどのように把握しているか。

A 担当課で集約している。アンケート調査のほか、民間事業者へ個別に聞き取りを行い把握している。

Q 中心市街地でのイベント開催に係る参加者数は、5 年間の累計に対して達成率が低い。集計対象は何か。

A 地域おこし協力隊によるイベント開催などが内容。集計は市主催事業に限っており、民間主催イベントの参加者は含まない。

Q 移住者数の実績は移住した人をすべて計上しているのか。地域おこし協力隊は含むのか。

A 助成金や相談窓口を通じて把握した方を計上している。

Q 北海道働き方改革推進企業の認定数は現状値も R7 も 5 社だが、同じ企業が継続しているのか。

A 北海道の制度で、毎年認定し直すものではない。取組内容に応じた認定区分（グレード）があり、取組書の提出により認定される。ロゴマークの使用やホームページでの紹介といった優遇があり、活用したい企業が継続している。

Q 子育て支援の担い手に関する指標について、名称と支援内容を伺いたい。

A 担当はこども未来課。当初、会員数の目標を 20 名と設定し、資格取得に必要な講習の交通費や受講経費を市が支援しているが、新たに資格を取る人が広がらず、現状は 9 人にとどまっている。

Q まちづくり市民アンケートはどのように実施・集計しているのか。

A 18 歳以上の市民を対象に、年齢区分ごとに一定数を抽出して実施している。過去 3 年に対象となった方には当たらないようにしている。回答率はやや減少傾向にある。

## **(2) 第 2 世代交付金事業の進捗状況について**

Q 委員より特になし

## **(3) 令和 7 年度企業版ふるさと納税の実績報告について**

Q 委員より特になし